

# 請願書

2015 (平成27)年2月13日

福井市議会議長 今村 辰和 殿

提出者

〒910-0026 福井市光陽3-4-18 福井民医連ビル3階  
「もう動かすな原発福井県民署名」福井市実行委員会

代表 奥出 春行

西村 明宏

佐々木 紀明

村井 弘子

事務局 林 広員 電話番号 090-8263-6104

紹介議員

西村 公子

紹介議員

鈴木 正樹

件名「住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の再稼働に  
反対する意見書」の採択を求める請願書

## 【請願の趣旨】

関西電力は昨年11月、高浜原発3・4号機の再稼働へむけた「安全審査」を原子力規制委員会に申請し、2014年12月、原子力規制委員会は審査書案を取りまとめ、再稼働の最終段階を迎えようとしています。

一方、原子力規制委員会は、2012年10月に策定した原子力災害対策指針において、高浜原発から半径30km圏内の自治体に対して避難計画を策定するように求めました。

しかし、渋滞問題、地震・津波による避難経路の寸断問題、風向きによっては風下避難の問題、全く手つかずの病人や高齢者といった要介護者の避難問題、避難用のバスの確保問題、避難先への長期避難継続に関する問題など、多くの問題が山積しています。

しかも昨年7月の原子力規制委員会の田中俊一委員長は、記者会見の場で「安全だということは私は申し上げません」と述べました。つまり、避難を要する緊急事態は起こりうるということです。以上のことから、下記事項のことについて福井県知事に提出するよう請願いたします。

## 記

「住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の再稼働に反対する意見書」の採択を求めます。

## 住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の

### 再稼働に反対する意見書

原子力規制委員会は、2012年10月に策定した原子力災害対策指針において、高浜原発から半径30km圏内の自治体に対して避難計画を策定するように求めました。

しかし、渋滞問題、地震・津波による避難経路の寸断問題、風向きによっては風下避難の問題、全く手つかずの病人や高齢者といった要介護者の避難問題、避難用のバスの確保問題、避難先への長期避難継続に関する問題など、多くの問題が山積しています。

昨年7月の原子力規制委員会の田中俊一委員長は、記者会見の場で「安全だということは私は申し上げません」と述べました。つまり、避難を要する緊急事態は起こりうるというものです。県民の暮らしと安全に責任を持つ福井県知事は住民の避難計画が完備されない中で、高浜原発3、4号機の再稼働に反対することを求めます。

#### 記

住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の再稼働に反対すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

2015(平成27)年 2月 日

福井市議会議長

---

福井県知事 西川一誠 様